【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和4年1月31日(2022.1.31)

【国際公開番号】WO2019/154626
【公表番号】特表2021-512623(P2021-512623A)
【公表日】令和3年5月20日(2021.5.20)
【出願番号】特願2020-542657(P2020-542657)
【国際特許分類】
Ａ２４Ｃ　5/24(2006.01)
Ａ２４Ｃ　5/01(2020.01)
Ｂ０５Ｃ　1/08(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２４Ｃ　5/24
Ａ２４Ｃ　5/01
Ｂ０５Ｃ　1/08

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月21日(2022.1.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
接着剤パターンを材料シートに塗布する方法であって、前記方法が、円周接着剤塗布表面を形成するために複数の分離可能なディスクを選択する工程と、前記ディスクの前記円周接着剤塗布表面に接着剤を塗布する工程と、前記ディスクの前記円周接着剤塗布表面から、エアロゾル発生装置の包装紙またはチッピングペーパーに接着剤を移動する工程とを含む方法。
【請求項２】
前記複数の分離可能なディスクの一つ以上を取り外す工程と、それまたはそれらを一つ以上のさらなる分離可能なディスクと交換し、それによって異なる接着剤パターンを提供する工程とを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記複数の分離可能なディスクを回転のためにシャフトに固定する工程を含む、請求項１または２に記載の方法。
【請求項４】
回転の長軸方向軸を有する接着剤塗布ローラーを備える接着剤塗布ステーションであって、前記ローラーが円周接着剤塗布表面を提供するための分離可能なディスクを備え、前記接着剤塗布ステーションが、エアロゾル発生装置の包装紙またはチッピングペーパーに接着剤を塗布するように構成されている、接着剤塗布ステーション。
【請求項５】
前記複数の分離可能なディスクの前記第一ディスクがその円周表面上に提供された第一のパターンを有し、前記複数の分離可能なディスクの前記第二ディスクがその円周表面上に提供された第二のパターンを有する、請求項４に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項６】
前記複数の分離可能なディスクの前記第一ディスクが第一の材料から作製されていて、前記複数の分離可能なディスクの前記第二ディスクが第二の材料から作製されている、請求

項４または５に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項７】
前記複数の分離可能なディスクの第一ディスクが、スペーサーディスクによって前記複数の分離可能なディスクの第二ディスクから間隔を置いている、請求項４～６のいずれか一項に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項８】
前記スペーサーディスクが、前記複数の分離可能なディスクの前記第一ディスクおよび前記第二ディスクのいずれの前記直径よりも小さい直径を有する、請求項７に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項９】
前記分離可能なディスクのそれぞれが、シャフトの対応する部分と係合するためのキー溝を備える、請求項４～８のいずれか一項に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項１０】
第一のクランプおよび第二のクランプをさらに備え、前記複数の分離可能なディスクがその間に位置する、請求項４～９のいずれか一項に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項１１】
接着剤を保持するための貯蔵部と、好ましくは前記貯蔵部内の接着剤と接触している前記接着剤塗布ローラーを回転させるための駆動装置とを備える、請求項４～１０のいずれか一項に記載の接着剤塗布ステーション。
【請求項１２】
前記分離可能なディスクのそれぞれが幅および直径を有し、前記複数の分離可能なディスクの第一ディスクが、前記複数の分離可能なディスクの第二ディスクの幅および／または直径とは異なる幅および／または直径を有する、請求項４～１１のいずれか一項に記載の接着剤塗布ステーション。